

令和2年度

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

事業計画 及び 収支予算書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

令和2年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画

1 基本計画

日本経済については、新型コロナウイルス感染症が与える甚大な影響のほか、海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響にも留意する必要があると言われていいます。

海田町においては、平成30年7月豪雨災害以降、災害に強いまちづくりを目指して、復旧・復興に全力で取り組むとともにインフラの強靱化、防災意識の高揚や防災体制の強化を進めていくこと、また、町人口の増加傾向を継続していけるよう、子育てしやすく暮らしやすい環境の整備等にも取り組むこととされています。

海田町社会福祉協議会においても、平成30年7月豪雨災害からの復興に向けて町から受託している被災者見守り・相談支援事業「海田町地域支え合いセンター」を継続して運営し、被災者の生活再建に努めるとともに、被災者を地域ぐるみで支援できるよう地域交流の場づくりを推進します。また、あわせて「ふくし総合相談窓口(仮称)」を町からの受託事業として開設し、これまで以上に高齢者・障がい者、生活困窮者等の様々な困りごとに柔軟に対応できる体制づくりについて、町との連携を強化し、協働体制を構築してまいります。

また、自治会等の地域活動の現状把握や課題の掘り起こしを進め、新たな資源の開発や福祉ニーズに対応できるボランティアの育成に努めます。さらに、令和元年度に町が策定した「海田町地域福祉計画」及び社協が策定している「海田町地域福祉活動計画」に基づき、今後の事業展開及び組織体制の整備に努めてまいります。

2 重点事業

1 被災者見守り・相談支援事業

被災者の生活再建支援、地域や関連団体との連携、福祉に関する総合的な相談体制の整備

2 高齢者支援事業

高齢者の生きがいと健康づくりの推進、海田町福祉センター事業の充実

3 障害者相談支援事業

障害者の相談支援体制の充実，個に応じたサービス利用計画の作成・モニタリング，サービス利用に伴う関係機関の連携

4 ボランティア育成事業

ボランティア募集の広報，ボランティア講座・体験の実施による人材育成

5 生活支援体制整備事業

地域課題の掘り起し，資源の開発，自治会などの地域コミュニティの支援，地域包括ケアシステムの推進

3 主な施策

(1)当事者・家族の組織化・支援

① 被災者見守り・相談支援

- 被災者の生活再建に向けて関連団体と連携を図りながら，地域社会への参加促進を行うとともに，地域住民への相談体制の充実に努める。

◇地域支え合いセンターの運営

◇ふくし総合相談窓口（仮称）の開設

② 高齢者対策

- いきいきサロンや見守り訪問活動の充実・発展を図る。

◇ふれあい上映会等ボランティアグループの活用促進

◇福祉委員等への情報提供，相談体制の強化

◇貸出物品の利用促進，出前講座の実施・啓発

◇活動助成金の交付

- 一人暮らし及び高齢者世帯等の在宅生活を支援するため，必要な各種サービス・事業を実施する。

◇福祉車両貸出サービス事業の実施

◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施

◇訪問理美容サービス事業の実施

◇あんしんホットコール事業の実施

◇介護器具貸出サービス事業の実施

◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施

- ◇生活支援体制整備事業における地域課題の把握と地域支援
- 様々なニーズに対応する支援・研修等を行う。
 - ◇心配ごと相談事業の実施
 - ◇介護者の集いの実施
 - ◇公開医療講座の開催
- 健康づくりや介護予防に取り組み、生きがい対策を行う。
 - ◇世代間交流事業の実施
 - ◇高齢者教養健康講座の開催
 - ◇さわやか大学の開催
 - ◇水中健康教室の開催

③ 障がい者（児）対策

- 障害者相談支援センターを通じ、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実するとともに、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成する。
 - ◇障がい者（児）や家族への相談対応、福祉サービスの情報提供及び利用調整
 - ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成・モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催
 - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
 - ◇訪問理美容サービス事業の実施
 - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
 - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
 - ◇手話奉仕員養成事業の実施

④ 児童・青少年・ひとり親家庭等対策

- 福祉教育推進校等による体験学習を通じて、福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者とのふれあいを大切にし、ボランティア活動を通じて社会の一員としての自覚と相互扶助の精神を育成する。
 - ◇小・中学校等への体験学習の出前
 - ◇手作り弁当を囲んだ交流会の開催

- ◇世代間交流事業の実施
- ◇ボランティア人間塾「しあわせ探検コース（小学生対象）」の開催
- ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施
- ◇高等学校・専門学校との福祉イベントでの協働体制の構築

⑤ 生活困窮者対策

- 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付等を行う。
 - ◇生活福祉資金貸付事業の実施
 - ◇高額療養費貸付事業の実施
 - ◇善意銀行の実施
 - ◇法外援護の実施

(2)地域住民の啓発と組織

① ボランティア育成

- 障がいや防災等をテーマとしたボランティア講座を開催し、福祉ニーズに対応できるボランティアの育成に努める。
 - ◇ボランティア人間塾の開催
- ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークを広げ、交流の輪を広げる。
 - ◇ボランティアセンター運営委員会の実施
 - ◇ボランティアグループ連絡会の実施
- ボランティアによる地域への出前等を充実する。
- 社協だより・ボランティア通信を発行し、より多くの地域住民に情報提供を行うとともに、社協活動の啓発と福祉意識の醸成を図る。

② 地域福祉の推進

- いきいきサロンを通じ自治会等とのネットワークを広げる。
- 福祉委員活動の拡充に努め、福祉ニーズの発見システムの構築をめざす。
- 社協ホームページやパンフレットを通じて、啓発活動を行う。

- 「スマイルフェスタinかいだ」を開催し、人・関係団体・企業のつながりを広げ連帯を強化するとともに、福祉活動のイベントとして充実を図る。
- 「社協オークション」を開催し、各家庭で眠っている品物を有効活用し、廃棄物を削減するとともに、社協の自主財源確保に努める。

(3)社協基盤の整備

- 法令を順守した、適正な社会福祉法人の運営
- 事業運営体制の充実
- 被災者生活サポートボラネット委員やボランティアセンター運営委員を中心とした災害支援活動体制の充実
- 「成年後見制度」における法人後見についての調査、研究
- 職員に対する研修の実施
- 共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力

(4)海田町福祉センターの管理運営

指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

- 指定管理者として、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行う。
- 施設見学の受け入れに関して、わかりやすい情報を提供し、福祉センターへの理解および福祉意識の醸成に努める。
- 福祉センターまつりを開催し、高齢者の生きがいづくりや交流の輪を広げることにより、施設の効果的な利用促進につなげる。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進や健康寿命の延伸、フレイル予防の対策を充実する。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図る。

令和2年度 海田町社会福祉協議会事業一覧

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
介護器具貸出サービス	高齢者等が自立した生活を送れるよう、介護器具を貸出します。 (車イス、杖、四輪歩行車等)	貸出期間は1年間で 延長も可 (延長申請が必要)	消毒料として 550円/回	自主
・在宅介護を必要とする高齢者 ・障がい等により器具が必要な方				
気ばらし会（介護者の集い）	介護者同士がリフレッシュし、情報交換ができる場を開きます。 (体操・座談会・施設見学等)	毎月第2水曜日 【福祉センター】	無料 ※実費は要負担	自主
高齢者等を介護している方				
福祉車両貸出サービス	公共交通機関を利用することが困難な方を対象として、通院や社会参加を促すため、福祉車両を貸し出します。	月3回まで 1回につき2日以内	使用した燃料代 (燃料は満タンにして返却)	自主
通常バスやタクシーの利用が困難な方（運転者同時登録）				
手作り弁当交流会	海田高校生の手作り弁当を囲んで、世代間のふれあい交流を行います。	年1回（2日間）	無料	自主
70歳以上の一人暮らしの方				
サンタプレゼント事業	保護者等から事前に預かったプレゼントを、サンボランティアがイベント等で渡します。	12月	無料	自主
町内の保育所や子供会等プレゼント配りを希望する団体				
福祉教育推進校事業	町立の小中学校が行う福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	4月申請・6月助成		共募
町内町立小中学校				
手話奉仕員養成講座	聴覚障がい者支援のため、手話奉仕員として活動する方を養成する講座を開催します。	7月～12月の18回 【福祉センター】	テキスト代	受託
手話奉仕員派遣事業に登録をして頂ける方				
訪問理美容サービス	理美容院を利用することが困難な方を対象に、理美容師が自宅を訪問し、散髪を行います。	年4回まで	①②③1,000円/回 ④1,500円/回	受託
①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上のみの世帯 ③身障者手帳所持者 ④要支援者及び要介護者				
寝具洗濯乾燥消毒サービス	高齢者が衛生的に寝具を使用できるように、寝具の洗濯・乾燥・消毒サービスを行います。	年2回まで 1回につき3枚まで (1種類2枚まで)	掛布団 300円 敷布団 300円 毛布 50円	受託
・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯 ・要支援者及び要介護者				
あんしんホットコール	相談員が定期的に電話連絡し、安否確認や相談を受けることにより、心の安定を図ります。	週5回（月～金）のうち希望する日	無料	受託
・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯				
水中健康教室	介護予防を目的として、プールを活用した水中教室を開催します。	12回×2クール 【福祉センター】	1クール 1,000円	受託
65歳以上の方				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
障害者相談支援センター	障がいに関するさまざまな相談に応じるとともに、サービスを利用するための計画を作成します。	随時相談対応	原則無料 (実費負担が必要な場合あり)	受託
障がいがある方 またはその家族等				
生活支援体制整備事業	高齢者のニーズを把握し、社会参加しやすい地域づくりや、助け合いの仕組みづくりをすすめます。	随時相談対応	無料	受託
地域にお住いの高齢者				
被災者見守り・相談支援等業務 (地域支え合いセンター)(みくし総合相談窓口(仮称))	被災者や地域で暮らす方々に対し生活再建への支援や、日常生活における様々な相談に応じます。	随時相談対応	無料	受託
被災者等地域にお住まいの方				
筋力向上トレーニングルーム	転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニングルームを開放します。	毎日 (年末年始を除く) 【福祉センター】	無料	指定
町内在住20歳以上				
世代間交流事業	高齢者と子供と一緒に講座で学ぶことで世代間の交流を図ります。 (サンドイッチ・オリジナル料理)	年2回 【福祉センター】	実費	指定
小学生以下または60歳以上				
教養健康講座	さまざまな分野での教養向上及び健康維持を目的に開催します。 (睡眠、脳の活動、健康等)	4回×6講座 【福祉センター】	実費	指定
60歳以上の方				
健康相談	町民が健康を維持できるよう保健師等による個別健康相談、血圧測定、検尿等を行います。	毎月第2火曜日 【福祉センター】	無料	指定
町内在住40歳以上				
さわやか大学	知識習得、生きがい対策、社会参加を目的に高齢者大学を開校します。	毎月第2水曜日 【福祉センター】	2,000円/年	指定
60歳以上の方				
スマイルフェスタinかいだ	ボランティア、医療、健康の普及啓発及び地域交流を図るため、福祉イベントを開催します。	11月上旬 【福祉センター】		補助 共募
住民全体				
社協だより(ボランティア通信含む)	住民への啓発を目的として、福祉やボランティアに関する情報を掲載した広報紙を発行します。	年6回 奇数月全戸配布	無料	補助 共募 自主
全世帯				
地域福祉推進連絡会	社協事業を地域の方々に広く周知するため、自治会長を対象とした会議を開催します。	年2回 【福祉センター】		自主
自治会長				
福祉センターまつり	福祉センターの自主講座生が主体となり、日ごろの成果を発表するイベントを開催します。	10月上旬 【福祉センター】		他団体 補助
住民全体				
ボランティア人間塾	ボランティア育成のため、防災・障がい等をテーマとした講座を開催します。	5～2月 全7回 【福祉センター】	200円/年(保険料含) (講演・出前等の 無料コースあり)	補助
ボランティアに興味がある方				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
ボランティア人間塾(しあわせ探検コース)	優しい心を育てるため、児童を対象とした福祉講座を開催します。	年1回 ※夏休み期間中 【福祉センター】	無料	補助
小学4～6年生の児童				
公開医療講座	健康や疾病予防についての知識を深めることを目的にマツダ病院医師等による講演会を開催します。	年1回（9月） 【福祉センター】	無料	指定
住民全体				
ボランティアセンター	ボランティア活動（個人・団体）の調整、グループ育成、情報提供、レク用品の貸出等を行います。	社協で随時相談	原則無料 (実費負担が必要な場合あり)	補助
・ボランティアをしたい方 ・困っていて助けてほしい方				
おひる&よるのコンサート	福祉センターの有効活用や利用者の憩いの場を提供するため、ロビーコンサートを実施します。	年8回程度 【福祉センター】	無料	自主
住民全体				
ふれあい上映会	いきいきサロンなど地域への出前で映画やアニメ等の上映を行います。	随時相談対応	無料	自主
自治会、子供会等				
福祉委員会	支え合いづくり等の地域福祉を推進する福祉委員を対象とした会議を開催します。	年2回 【福祉センター】		自主
福祉委員				
被災者生活サポートボラネット推進事業	被災地支援活動や災害ボランティアセンターを効率よく推進するため、会議・研修を開催します。	年1回程度 【福祉センター】		自主
被災者生活サポート ボラネット推進会議委員				
心配ごと相談	日常生活のあらゆる困りごとの相談に応じます。	毎週木曜日 相談員は民生委員他 【福祉センター】	無料	補助
住民全体				
生活福祉資金の貸付	資金の貸し付けと必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図ります。	社協で随時相談	対象により異なる	県社受託
低所得者、障がい者等				
臨時特例つなぎ資金の貸付	自立した生活を支援するため、当面の生活費の貸し付けを行います。	社協で随時相談	無利子	県社受託
住居のない離職者				
善意銀行	現に生活に困窮した方へ資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	役場で随時相談 (社会福祉課)	無利子	自主
低所得者等				
高額療養費の貸付	療養の確保のため、資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	社協で随時相談	無利子	自主
低所得者等				
福祉サービス利用援助事業(かけはし)	福祉サービスの利用手続きや金銭の出し入れ、通帳預かり等の支援を行います。	社協で随時相談	訪問(1,500円/回) 預かり(1,500円/月)	県社受託
認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
法外援護	近隣の福祉事務所があるＪＲ駅までの切符を給付し援護します。	役場で随時相談 (社会福祉課)		補助
行路病人				
交通遺児就学奨励金給付事業	対象となる方へ奨励金を給付し、生活の自立助長を図ります。	社協で随時相談		自主
交通遺児				
社会福祉協議会会員募集	様々な福祉活動に役立てるため、福祉活動に賛同頂ける町民の皆様へ会費募集を行います。	6月末募集依頼		自主
住民全体				
赤い羽根共同募金運動	国民助け合い運動として、募金活動を行います。	9月末募金依頼		自主
住民全体				
日本赤十字社会員増強運動	国際的な人道活動や災害救護活動等、支援が必要な方々への支援として会費募集を行います。	5月募集依頼		自主
住民全体				
社協オークション	住民から提供いただいた休眠品をオークション形式で販売し、福祉活動資金等に活用します。	年1回 【福祉センター】	見学は無料 入札は実費	自主
住民全体				
福祉センター自主講座	手芸、絵手紙、書道、カラオケ、卓球、体操等、現在24サークルが活動しています。	通年 【福祉センター】	年会費が必要な講座もあり	指定
60歳以上の方				
福祉センター緑のカーテン	冷房費の削減や地球温暖化防止に加え、植えたゴーヤーを使い投票イベントを行います。	年1回 【福祉センター】	投票は無料 当選者にはゴーヤープレゼント	指定
住民全体				
自治会助成	自治会での福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	6～8月申請 9月助成		自主
各自治会				
ふれあいいきいきサロン助成	自治会単位で社会参加と交流の場をつくり、地域福祉活動の促進を図ることを支援します。	4月申請・6月助成 (年6回以上開催)		自主 共募
各自治会				
見守り訪問活動助成	自治会での見守りネットワーク活動の促進を支援します。	4月申請・6月助成 (週2回程度の見守り)		自主 共募
各自治会				
福祉団体助成	町内の福祉団体に対し、福祉目的の事業に活用する助成金を交付します。			自主
民生委員児童委員協議会、障害児(者)父母の会他				

令和2年度 社会福祉法人 海田町社会福祉協議会 資金収支予算書

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉運営事業	在宅福祉運営事業	共同募金配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談支援事業	合計	前年度予算額(当初予算)	差引増減額
	大	中小										
収入	会費収入		2,480							2,480	2,480	
	一般会費収入		2,300							2,300	2,300	
	賛助会費収入		30							30	30	
	団体会費収入		150							150	150	
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300	
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300	
	経常経費補助金収入		40,704	4,291		1,995				46,990	50,705	△ 3,715
	市区町村補助金収入		40,704	4,291						44,995	48,688	△ 3,693
	町補助金収入		40,704	4,291						44,995	48,688	△ 3,693
	共同募金配分金収入					1,995				1,995	2,017	△ 22
	一般配分金収入					1,695				1,695	1,717	△ 22
	地域福祉推進特別配分金収入					300				300	300	
	受託金収入		692	322	10,943		250		4,078	16,285	19,365	△ 3,080
	市区町村受託金収入			322	10,943				4,078	15,343	18,464	△ 3,121
	町受託金収入			322	10,943				4,078	15,343	18,464	△ 3,121
	都道府県社協受託金収入		692				250			942	901	41
	県社協受託金収入		692				250			942	901	41
	事業収入		288							288	144	144
	利用料収入		288							288	144	144
	福祉サービス利用料収入		180							180	72	108
	預かりサービス利用料収入		108							108	72	36
	負担金収入			129						129	129	
	負担金収入			129						129	129	
	介護器具消費運搬負担金収入			99						99	99	
	その他の事業負担金収入			30						30	30	
	障害福祉サービス等事業収入											
	自立支援給付費収入											
	計画相談支援給付費収入											
	指定管理収入											
	指定管理収入											
	利用料収入											
	貸館利用料収入											
	プール利用料収入											
	受取利息配当金収入		21							21	22	
	受取利息配当金収入		1							1	2	
	財政調整預金受取利息配当金収入		20							20	20	
	その他の収入		295							295	395	
	受入研修費収入		45							45	45	
	雑収入		250							250	350	
	雑収入		250							250	350	
	事業活動収入計 (1)		45,780	4,742	10,943	1,995	251	50,568	6,634	120,913	126,933	△ 6,020

(単位：千円)

支出 事業活動による収支	勸定科目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額
	大	中小										
人件費支出	39,547	2,465	8,580				101	2,490	3,855	57,038	63,214	△ 6,176
役員報酬支出	1,029									1,029	1,029	
職員給料支出	24,789						101			24,890	26,394	△ 1,504
職員賞与支出	8,020									8,020	9,410	△ 1,390
臨時職員給与支出	216	2,048	7,387					2,072	3,245	14,968	17,211	△ 2,243
法定福利費支出	5,493	417	1,193					418	610	8,131	9,170	△ 1,039
事業費支出	328	1,658	2,098			50		46,525	101	50,760	50,496	264
水道光熱費支出								20,639		20,639	20,600	39
燃料費支出	83		72						12	167	227	△ 60
保険料支出	5	18	8					68	3	102	104	△ 2
賃借料支出		82								82	83	△ 1
車輛費支出	165									165	132	33
搬送費支出		45								45	43	2
法外搬送費		45								45	43	2
諸謝金		744	180					348		1,272	1,263	9
その他の事業消耗品費	75	184	212			50		264	86	871	926	△ 55
事業修繕費		99						2,946		2,946	2,500	446
介護器具消毒運搬委託費		486	1,626								99	
その他の委託費								22,260		24,372	24,519	△ 147
事務費支出	3,132	1,270	265			585	160	1,553	122	7,087	6,895	192
福利厚生費支出	108	18	54					18	18	216	221	△ 5
旅費交通費支出	34	3	15					14	29	95	94	1
研修研究費支出	80		55						32	167	131	36
事務消耗品費支出	240	8				23	39	396		706	678	28
印刷製本費支出		6				20		198		224	223	1
修繕費支出	100									100	100	
通信運搬費支出	318	79	128				8	99	41	673	669	4
会議費支出	6	8					8			22	27	△ 5
広報費支出		1,133				542		66		1,741	1,512	229
手数料支出	31	12	4				105	43	2	197	183	14
保険料支出	329	3								332	332	
賃借料支出	740							695		1,435	1,591	△ 156
租税公課支出	46		9					24		79	107	△ 28
保守料支出	52									52	52	
渉外費支出	300									300	300	
諸会費支出	272									272	225	47
器具什器費	476									476	450	26
共同募金配分金事業費						1,360				1,360	1,360	
一般募金配分金事業費						1,360				1,360	1,360	
老人福祉活動費						1,060				1,060	1,060	
児童・青少年福祉活動費						300				300	300	

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額
	大中小	目										
事業活動による収支	支出											
	助成金支出	2,050								2,050	2,050	
	助成金支出	2,050								2,050	2,050	
	老人福祉活動助成金支出	180								180	180	
	障がい児者福祉活動助成金支出	50								50	50	
	児童・青少年福祉活動助成金支出	70								70	70	
	ひとり親福祉活動助成金支出	30								30	30	
	福祉育成・援助活動助成金支出	1,480								1,480	1,480	
	ボランティア活動助成金支出	240								240	240	
	流動資産評価損等による資金減少額							200			200	
徴収不能額							200			200		
事業活動支出計 (2)		43,007										
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		2,773		10,943		1,995	461	50,568	4,078	118,495	124,215	△ 5,720
収支												
支出												
施設整備等収入計 (4)												
施設整備等支出計 (5)												
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		0		0		0	0	0	0	0	0	
収入												
長期貸付金回収収入							7,400			7,400	7,400	
長期貸付金回収収入							7,400			7,400	7,400	
高額療養費貸付金回収収入							5,000			5,000	5,000	
善意銀行貸付金回収収入							2,400			2,400	2,400	
拠点区分間繰入金収入		2,556					210			5,467	5,245	222
拠点区分間繰入金収入		2,556					210			5,467	5,245	222
サービスク区分間繰入金収入		429								429	429	
サービスク区分間繰入金収入		429								429	429	
その他の活動収入計 (7)		2,985					7,610			13,296	13,074	222
支出												
長期貸付金支出							7,400			7,400	7,400	
長期貸付金支出							7,400			7,400	7,400	
高額療養費貸付金支出							5,000			5,000	5,000	
善意銀行貸付金支出							2,400			2,400	2,400	
積立資産支出		159								159	159	
退職給付引当資産支出		159								159	159	
拠点区分間繰入金支出		2,911							2,556	5,467	5,245	222
拠点区分間繰入金支出		2,911							2,556	5,467	5,245	222
サービスク区分間繰入金支出		429								429	429	
サービスク区分間繰入金支出		429								429	429	
その他の活動による支出		2,259								2,259	2,559	△ 300
退職手当積立基金預け金支出		2,259								2,259	2,559	△ 300
その他の活動支出計 (8)		5,758					7,400			15,714	15,792	△ 78
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 2,773		2,701			210		△ 2,556	△ 2,418	△ 2,718	300
予備費支出 (10)												
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0		0		0	0	0	0	0	0	